



ひよこ組 1歳児だより

2月

令和8年 2月1日 友田保育園

暦の上では春を迎えますが、もう少し寒い日が続きそうですね。子どもたちはひんやりとした空気を肌で感じながらも、寒さに負けることなく毎日元気いっぱい体を動かして遊んでいます。最近のひよこ組さんは靴や衣服の着脱、上着をフックに掛ける、エコバックをロッカーに入れるなど身の回りのことを自分でやってみようと頑張っています。

上手く出来ずイライラしたり、気分がのらず・・・の日もありますが、ひとり一人のペースでできることがたくさん増えています。



子どものできた喜びを一緒に共感し、頑張る姿を応援していきたいと思います。

今月のわらい



- 簡単な身の回りの事が自分で出来る喜びを知り、最後まで自分でやってみようとする
- 冬の自然に触れ、戸外で元気に身体を動かして遊ぶことを楽しむ



おわがい



- ★自分で衣服の着脱や靴下を履く練習をしています。「自分でやってみよう」と思う気持ちを応援するため、着脱しやすい衣服、短めの靴下の着用をお願いします。
- ★爪が伸びていると、自分やお友だちを傷つけてしまい危険です。こまめに爪切りをお願いします。

ある日のエピソード



砂場で遊び始めたI君とMちゃん。同時にショベルカーに手を伸ばしMちゃんが手に取ることができました。ショベルカーが取れなかったI君は砂場を離れ芝生の上に寝転がって泣き出してしまいます。それに気付いたMちゃんはシャベルを1つI君に持って行ってあげましたが、ショベルカーで遊びたいI君はシャベルでは納得できず、まだ泣いていました。するとMちゃんは砂場に戻るともう1つシャベルを持ってI君のそばに置いてあげました。それを見てI君はMちゃんの優しさに気付いたようで、すくっと立ち上がると2つのシャベルを持って砂場に走って行き、ニコニコで遊び始めました。なんとも可愛らしい二人のやり取りでした。

